

Centre Number	Candidate Number	Name
---------------	------------------	------

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE INTERNATIONAL EXAMINATIONS  
International General Certificate of Secondary Education

**FOREIGN LANGUAGE JAPANESE**

**0519/02**

Paper 2 Reading and Directed Writing

October/November 2005

Candidates answer on the Question Paper.  
No Additional Materials are required.

**1 hour 30 minutes**

**READ THESE INSTRUCTIONS FIRST**

Write your Centre number, candidate number and name on all the work you hand in.

Write in dark blue or black pen in the spaces provided on the Question Paper.

Do not use staples, paper clips, highlighters, glue or correction fluid.

Answer **all** questions in **Section 1** and **Section 2**.

You may also attempt **Section 3**.

The number of marks is given in brackets [ ] at the end of each question or part question.

At the end of the examination, fasten all your work securely together.



**BLANK PAGE**

## SECTION ONE

## もんだい 1

ただしい こたえを ひとつ えらんで、□の中に ○を かいてください。

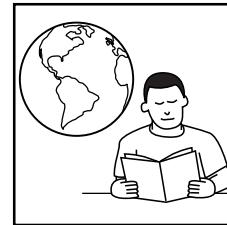
1 この学生は 何を べんきょうして いますか。

**A**  けいざい

**B**  えい語

**C**  すう学

**D**  ちり



[1]

2 この人は どんなスポーツが すきですか。

**A**  サーフィン

**B**  サッカー

**C**  ホッケー

**D**  スキー



[1]

3 この えの 中に 男の人が 何人いますか。

**A**  ふたり

**B**  ひとつ

**C**  ふたつ

**D**  ひとり



[1]

4 あしたは どんな てんき ですか。

**A**  はれ

**B**  ゆき

**C**  くもり

**D**  あめ



[1]

5 どこが いたいですか。

**A**  あし

**B**  おなか

**C**  は

**D**  あたま

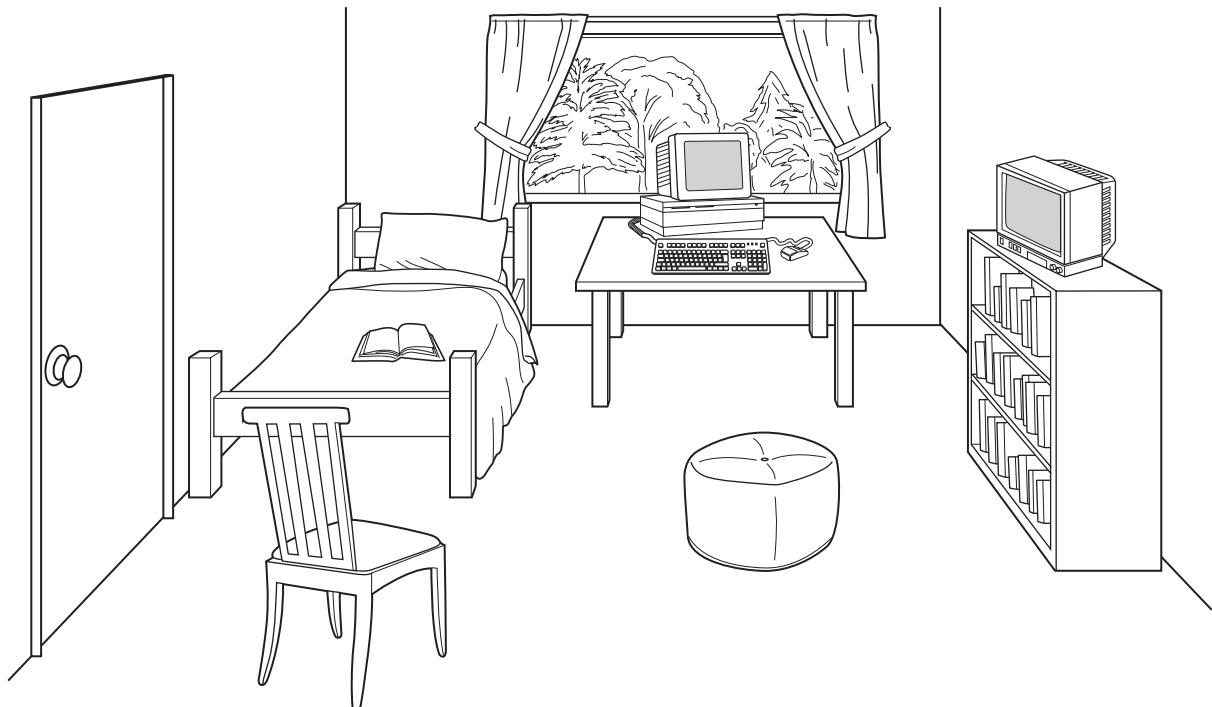


[1]

[Total: 5]

## もんだい 2

これは、わたしの へや です。下の ぶんの 中で、ただしい ぶんには、○、ただしくない ぶんには ×を ( ) の中に かいてください。



- 6 ( ) つくえの 上に コンピュータと 本が あります。
- 7 ( ) 本だなは ベッドの となりに あります。
- 8 ( ) いすは ドアの ちかくに あります。
- 9 ( ) わたしは へやで テレビを みません。
- 10 ( ) まどから 木が たくさん みえます。

[Total: 5]

## もんだい 3

学校の コンサート (concert) の こうこく です。 この こうこくを よんで、下のぶんを かんせい させてください。

ポップ コンサート

アメリカの こう校生が ポップ コンサートを します。

- ❖ 12月17日（土）夜8時～10時
- ❖ たいいくかん
- ❖ きっぷは 500円です。
- クラスの かいけいの 人から かってください。
- ❖ きっぷの お金で アフリカに たべものを おくります。

11 こう校生は ..... から きます。 [1]

12 コンサートは ..... まで です。 [1]

13 コンサートは ..... で します。 [1]

14 きっぷは ..... 円です。 [1]

15 アフリカの人たちに ..... を あげます。 [1]

[Total: 5]

## もんだい 4

あなたは ともだちと ハイキングに 行きたいです。

どこに行きたいですか。

どのくらい あるきますか。

どんな ひるごはんを たべますか。

ともだちに メールを かけてください。

A blank 10x10 grid of squares, formed by 11 vertical and 11 horizontal lines, creating a total of 100 equal-sized squares. The grid is empty and white.

[5]

## SECTION TWO

**もんだい 1**

つぎの テキストを よんで、しつもんに こたえてください。

わたしの うちは、うみの そばの まちに あります。うちの うしろが もりになっていて、ふるい じんじやは あります。じんじやは、さくらの 木が たくさんありますから、はるに とても きれいです。さくらの はなの下で 大人は おさけをのみながら、おすしを たべます。子どもは、おいしい おかしを たべながら、うたをうたいます。

なつは はるより たのしいです。うみで、すいえいや つりを して あそびます。

ふゆは、かぜが つよくて、ゆきが すこし ふります。

まちの 学校は、小学校と 中学校だけ です。わたしは、らい年 こう校生になりますから、大きい まちの こう校で べんきょうします。バスで 一時かんかかりますから、あさ はやく おきます。小さい まちが すきですから、行きたくないです。

**16** もりは どこに ありますか。

[1]

**17** どうして、じんじやは はるに きれいになりますか。

[1]

**18** はるに 子どもたちは じんじやで 何を しますか。

[2]

**19** なつは どうして たのしいですか。

[2]

**20** ふゆの てんきは どうですか。

[2]

**21** なぜ、らい年、この人は はやく おきますか。

[2]

[Total: 10]

## もんだい 2

あなたは なつやすみに オークランドの 日本の かいしやで しごとを したいです。

かいしやの たかはしさんに 手がみを かけてください。

- ❖ あなたは 何才 ですか。
  - ❖ 学校は どこ ですか。
  - ❖ 学校で どんな かもくが すきですか。
  - ❖ いつから いつまで しごとを したいですか。
  - ❖ どんな しごとを したいですか。 どうしてですか。

げんこうように 200字ぐらいで かいてください。

A blank 10x10 grid of squares, suitable for various applications such as graphing or creating a grid-based puzzle.

[15]

## SECTION THREE

## もんだい 1

マークさんが ともだちの のりおさんに 手がみを かきました。 手がみを よんで、しつもんに こたえてください。

のりおくんへ

のりおくんが 日本に かえってから、三ヶ月に なりますね。 おげんき ですか。

日本の 学校は どうですか。 えい語の べんきょうは どうですか。

がんばっていますか。 しりたいです。 えい語で メールか 手がみを ください。

イギリスでは、よく いっしょに スコットランドの やまに のぼりましたね。 とても たのしかった ですね。 日本でも やまのぼりを していますか。

ぼくの 学校では、あと 三しゅうかんで なつやすみに なります。

でも、なつやすみの前に しけんが ありますから、べんきょうが たいへん です。

ぼくの ドイツ語の 先生は、四月に ドイツの こうとう学校を みに 行きました。 そこで ドイツ人の ヘーゲルさんに あって、ともだちに なりました。 ヘーゲルさんは その こう校の れきしの 先生 です。

ヘーゲルさんの 子どもの ハンツくんは こうとう学校の 二年生です。 えい語と やまのぼりが とくい です。 ぼくは ドイツ語を べんきょうしたかった ですから、 先生が ハンツくんを ぼくに しょうかいしました。 ハンツくんは、ぼくに えい語で 手がみを かきますが、ぼくは ドイツ語で かきます。 ぼくは ドイツ語が にが手 ですが、すこし 上手に なりました。

ハンツくんは 八月に イギリスに あそびに きます。 ハンツくんも やまのぼりが すきですから、いっしょに スコットランドに 行って やまに のぼります。 のりおくん、ハンツくんにも えい語で 手がみを かきませんか。 ともだちに なって、三人で いっしょに ふじさんに のぼりましょう。

では、また かきます。 おげんきで。

6月20日

マークより

22 のりおさんは いつ 日本に かえりましたか。

[1]

.....

23 マークさんは、なぜ、なつやすみの 前に たくさん べんきょうを しますか。

[1]

.....

24 マークさんは どうして ハンツくんを しっていますか。

[2]

.....

25 ハンツさんの おとうさんは 何を していますか。

[1]

.....

26 マークさんは なぜ ハンツさんに えい語で 手がみを かきませんか。

[2]

.....

27 マークさんは、どうして ハンツさんを のりおさんに しょうかい したい  
ですか。

[3]

.....

[Total: 10]

## もんだい 2

下の ぶんを よんで、しつもんに こたえて ください。

むかし むかし、ある ところに、木こりが いました。 おとうさんと おかあさんは もう いません。 きょうだいも ありませんから、ひとりで すんでいました。 まいにち、やまで 木を きって、まちで うつっていましたが、お金が あまり ありませんでした。 ですから、こめや やさいを つくって たべていました。

ある日、やまの中の 木の下に しろい きれいな とりが いました。 はねに けがをしていました。 木こりは、はねに くすりを つけて、たべものと 水を あげました。

その一週かん あとで とても きれいな 女の人が 木こりの うちに きました。

「わたしは うちも かぞくも ありません。 あなたの うちに すんでも いいですか。」 木こりは、「いい ですよ。」と いいました。 女の人は あさから ばんまで よく はたらいて、やさいで おいしい りょうりを つくりました。

ある日、女の人は いいました。「わたしは おりものを つくります。 まちで うってください。 でも、おりものの へやに 入ってはいけません。」

この日から、女の人は まいばん おりものを つくっていました。 三十日目の あさ、女の人は へやから 出てきて、木こりに かばんを わたしました。

木こりは まちの人たちに おりものを みせました。 たくさんのが いいました。

「わたしに うってください。 お金を たくさん あげますから。」 おりものは とても たかく なりました。 木こりは たくさん お金を もらいました。 きものや たべものを たくさん かって、うちに かえりました。 そして もう やまに行きませんでした。 こめも やさいも ぜんぜん つくりませんでした。

一ヶ月ぐらい あとで、りっぱな 男の人が きて、いいました。「おりものが ほしいです。 お金を たくさん あげます。 つまに いちばん いい きものを あげたいです。」 女の人は いいました。「わたしは とても つかれていますから できません。 お金は もう たくさん ありますよ。」 でも、木こりは いいました。「大きい うちが ほしいです。 おりものを もう 一まい つくってください。」

女の人は また おりものの しごとを はじめました。 三十一日目に なりましたが、おりものは まだ おわりません。 女の人は まだ へやの中に います。 おりものを はやく みたい、、、、、 木こりは ドアを あけて、中を みました、、、、、

28 木こりは どうして こめや やさいを つくっていましたか。

[2]

29 この はなしの はじめには、木こりは どんな人 でしたか。

[2]

30 女の人が きてから、木こりの まい日は どうなりましたか。

[2]

31 かばんの中に 何が 入っていましたか。

[1]

32 木こりは おりものを うってから、どんな人に なりましたか。

[3]

[Total: 10]

**BLANK PAGE**

**BLANK PAGE**

**BLANK PAGE**

---

Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (UCLES) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

University of Cambridge International Examinations is part of the University of Cambridge Local Examinations Syndicate (UCLES), which is itself a department of the University of Cambridge.